

<参考> 国際アビリンピックの概要

1 国際アビリンピックとは

アビリンピックは、障害者の職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々に障害者への理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的として開催されている技能競技大会。

国際アビリンピックは、国連で定めた「国際障害者年」である 1981 年に東京で開催されて以降、おおむね 4 年ごとに世界各都市で開催されている。

2 第 11 回国際アビリンピックの概要（予定）

（1）開催地（競技会場）

フィンランド共和国ヘルシンキ市（メスケスクスヘルシンキ、他）

（2）日程

2027 年 5 月 10 日（月）開会式

11 日（火）競技 1 日目

12 日（水）競技 2 日目

13 日（木）競技 3 日目、閉会式

（3）参加国・地域

29 か国・地域

（4）競技種目

43 種目（うち日本選手参加（下線）：17 種目・32 名、愛知県選手参加（網掛け）：6 種目・8 名）

籠製作、家具製作、コンピュータプログラミング、コンピュータ組立、ホームページ作成、洋裁、電子機器組立とテスト、英文ワープロ、フラワーアレンジメント、写真撮影、紳士服仕立て、木彫、ネットワークシステム管理、ベーカリー、自転車組立、家具製作（応用）、キャラクターデザイン、ケーキデコレーション、クリーニングサービス、料理（個人）、料理（チーム）、かぎ針編み、データ処理、電工、刺繍、機械CAD、ファッションとデザイン、カービング（フルーツと野菜）、理美容、手編み、造園、ネイリスト、マッサージ、塗装と装飾、絵画と不用品再生、パティシエと製菓、ポスターデザイン、パブリッシング、レストランサービス、溶接、ロジスティクス、不動産管理、ビジネス

（5）主催

Skills Finland

3 愛知県選手の直近 3 大会の成績

回	開催年	開催地	参加者数	金	銀	銅	合計
第 10 回	2023 年	フランス共和国 [メッス]	6 種目 6 名	—	—	1 種目 1 名	1 種目 1 名
第 9 回	2016 年	フランス共和国 [ボルドー]	8 種目 9 名	1 種目 1 名	2 種目 2 名	1 種目 1 名	3 種目 4 名
第 8 回	2011 年	大韓民国 [ソウル]	2 種目 3 名	—	1 種目 1 名	1 種目 1 名	2 種目 2 名